

ボクのワタシの 学校自慢

Vol.6
鹿浜五色桜小学校編(1)

『ボクのワタシの学校自慢』では、鹿浜地域学習センター近隣小・中学校の学校自慢をご紹介します。

今月は鹿浜五色桜小学校で開催された交通安全に関する2つの講座・自転車教室と交通安全教室について取材しました。

交通安全を守ろう！

鹿浜五色桜小学校にて開催した2つの講座を紹介

2・4年生 交通安全教室

正しい交通ルールを学ぶ交通安全教室

9/3(水)、鹿浜五色桜小学校の2年生と4年生の教室で、交通安全教室が開催されました。

足立区では、交通事故の防止と交通安全への意識を高める啓発活動を行っています。事故を防ぐために、幼少期から交通安全について学習し、反復して確認することが重要です。

この日は、警察官OBが交通安全指導員として、児童に正しい交通ルールやマナーを講義し、歩行や自転車走行時の安全確認方法について解説しました。

(2年生)道路を正しく渡る方法を学ぶ

2年生の児童は、正しい道路の渡り方について学びました。幼少期は飛び出しによる事故が多い傾向にあります。児童は交通安全指導員より曲がり角や、ドライバーの死角から道路に飛び出すことの危険性の説明を受けました。

また、道路を渡る際は、横断歩道を使って横断前に必ず安全確認をすること、ドライバーとアイコンタクトをした上で、走らず落ち着いて渡ることを学んでいました。

(4年生)自転車運転時はドライバーの自覚を持つ

4年生の教室では、児童が主に自転車走行時の交通安全ルールを再確認していました。

事故を起こさず、安全に自転車を運転するためにマナーを守ることが大切です。児童は、自転車に乗る前にブレーキ、タイヤ、ベル、サドル、ハンドル、ライト、反射器の点検を習慣づけることの大切さを学びました。また、車道、歩道を走る時の注意点、万が一交通事故に遭ってしまった時の行動、自転車保険についての説明を受けていました。



▲交通安全指導員の話を聞く児童 (4年1組)



▲大型車両の死角を説明する交通安全指導員 (2年1組)



▲車道を守る際の注意点を話す交通安全指導員 (4年2組)

3年生 自転車教室

自転車教室とは

同日、体育館では3年生を対象に自転車教室が行われていました。足立区・警察署・PTAと保護者ボランティアの協力で開催されたもので、自転車は自動車の仲間であることを児童が自覚し、ドライバーとして責任を持って運転するための交通ルールとマナーを学ぶことが目的です。

この教室では、自転車の実技講習と筆記テストを受けた児童には、自転車安全運転免許証が発行されます。

安全に配慮した自転車の運転方法を実践

はじめに、児童は自転車の交通ルールに関するアニメを視聴しました。

次に、西新井警察署より自転車を安全に利用するための5つのマナーをまとめた『自転車安全利用五則』の解説がありました。

ヘルメットの正しい被り方を学んだ後、児童は模擬コースの走行を体験しました。横断歩道や見通しの悪い交差点等での走行方法を確認しながら運転することで、1人1人が交通安全に関する意識を高めることができたようです。



▲信号を渡る前の安全確認をする児童



▲児童にブレーキを両手でかけるよう説明する西新井警察署員

児童インタビュー

自転車の運転は緊張したけれど楽しく学べました。(片山 明さん)

教わったルールをしっかり守っていきたいです。自転車免許証の完成が楽しみです。(榊田朱里さん)



▲左より榊田朱里さん、片山 明さん、谷 悠莉さん

保護者インタビュー

自転車を運転する上でマナーを教えていただけたので親としてありがたかったです。私達も交通ルールを再確認するよい機会になりました。(PTA副会長 寺尾早苗さん)



▲児童にヘルメットを装着する保護者ボランティア

足立区立鹿浜五色桜小学校紹介

<スローガン> やさしく かしく たくましく

<児童像>

- 互いの人格を尊重し、心豊かな子
- 自ら学び、よく考えようとする子
- 目標をもち、最後までやり遂げる子 健康な生活を送ろうとする子



▲鹿浜五色桜小学校外観

お知らせ

次号では鹿浜五色桜小学校の「さくらフェスティバル」をご紹介します。